

1. 植栽計画でのポイント

植栽・緑化では生き物の植物を扱うために十分な注意が必要となる。また、樹木は生長するため、生長を考慮した計画・設計と維持管理計画が重要となる。

① 計画地の環境条件を考慮した植栽計画とする。

気温や雪などの気象条件や立地条件(海岸等)、建築物による日照条件やビル風などの影響などを考慮した植物の選定をする。また、地域の自然環境に適した在来種の選定などの植栽計画とする。

② 植物の生存・生育環境の植栽基盤を整備する。

土壌調査(土壌の硬さや透水性、pH 等)を行い、必要に応じて土壌改良または客土計画をする。また、ウォールやフェンスの基礎を深くし、植栽基盤を確保する。設備の配管・配線は高木植栽部分に重ならないように調整するなど樹木の生育に欠かせない植栽基盤を整備する。

③ 樹木の生長を考慮した植栽計画とする。

ケヤキやソメイヨシノなど大きくなる樹木は植栽基盤とともに、広い緑地に配置する。シラカシやシマトネリコなどの常緑高木は、住戸への日当たり問題となる場所には植えない。植栽時の大きさとともに、10年後、30年後の生育と管理を考慮した樹木の選定と配置とする。

④ 申請関係の必要の有無、及び内容を確認する。

計画敷地面積や計画地の場所により、開発申請、環境アセスメント、緑化申請などに関係し、緑地面積や樹木の本数、接道部の緑化などに規定がある。また、建築確認申請前に申請する必要がある。

⑤ 植栽・緑化の目的によって維持管理が異なる。

庭園の植栽と一般の緑地、ビオトープの植栽では維持管理の内容・頻度が異なる。設計コンセプトと植栽の目的を明確にし、コンセプトと目的に合った維持管理計画書を作成する。維持管理費軽減と植栽の目的を考慮して管理グレードを設定する。また、維持管理は短期と中長期では異なる。樹木の生長と維持管理を考慮した植栽計画とする。

⑥ 自然・緑には多面的な機能がある。

緑には景観形成の他、環境改善機能、防災・減災機能などがあり、緑の機能を活かす計画(グリーンインフラ)とする。機能を高めるために、動植物のみならず、土壌及び土壌微生物の多様性に配慮する。落葉集積所の設置や落葉マルチ、剪定枝の有効利用を図る。身近な植物にも食料や薬草となるものがある、人間の健康も考慮した植栽が望まれる。

⑦ 予算及び建設と管理を考慮した植栽計画とする。

デザインとともに、植栽工事予算と維持管理費用を考慮した植栽計画とする。



・寒冷地に適した樹種と耐雪性を考慮した北海道登別温泉の屋上の植栽例



・耐陰性のある樹木と灌木・地被類と植栽基盤の最大化と連続化を考慮したオフィスの植栽例

2. 植栽計画・設計のフロー(例)

植栽はランドスケープの計画と密接に関係しているので、ランドスケープ計画と連動して計画・設計する。

段階	項目	内容例
調査・計画	① 現況調査・分析	・自然環境条件調査(月別平均温度、積雪量、潮風の影響等) ・生物調査(動物の目標種の設定のための調査)等 ・樹木調査及び診断(保存、移植、伐採のための調査)等 ・土壌調査(土壌改良の有無のための調査)等
	② 社会環境調査・分析	・周辺土地利用及び変遷、交通・動線、伝統、史跡の有無等
	③ 発注者と条件調査	・目的、利用形態、希望内容・予算、完成時期、管理運営方針
	④ 法規制の調査	・開発申請の有無、緑化基準、公開空地、歩道上空地の有無
	⑤ 基本コンセプトの策定	・立地環境特性の分析、国や自治体等の関連上位計画の分析 ・ゾーニング、コンセプトの確立等
	⑥ 基本計画案の作成	・建築計画との調整、近隣への配慮、 ・環境への配慮のチェック ・ランドスケープ・植栽計画案の作成 ・イメージ写真、パース、CG等の作成
基本設計	① 建築との調整	・人と車の動線、メンテナンス通路の確保 ・場のデザイン、利用と室内外からの景観を考慮した植栽等
	② 外構構造物との調整	・フェンスやウォールの基礎と植栽基盤との調整 ・土留め、縁石の高さ等。
	③ 外構設備との調整	・設備配管・配線、雨水枡の位置の調整、雨水排水勾配等
	④ 申請図書の作成	・緑地面積、求積図、植栽樹木本数、在来種主体等
	⑤ 基本設計図書の作成	・平面図、断面図、詳細図、灌水計画図等
	⑥ 概算	・概算見積り、植栽材料の生産状況の確認等。
実施設計	① 詳細設計	・樹種、形状寸法、植栽密度、支柱、植栽基盤設計、 ・断面詳細図等
	② 建築との調整	・雨かかり、メンテナンス通路の確保、仕上げ材との調整 ・フェンスやウォールの基礎と植栽基盤との調整確認
	③ 外構設備との調整	・排水枡と配管の位置の調整、散水栓の位置、 ・ライトアップ、照明器具の位置等
	④ 実施設計図書の作成	・特記仕様書、平面図、断面図、詳細図等 ・灌水平面図・詳細図等
	⑤ 見積・見積調整	・見積調整(VE、CDの検討)等
設計監理	① 設計説明	・植栽のコンセプト、留意事項等の説明
	② 現場との調整	・施工図の確認、植栽地の土壌の透水性の確認 ・植栽の位置の確認と調整等
	③ 材料検査・品質管理	・樹木の材料検査、造園材料の確認等
竣工	① 竣工検査	・施工主及び建築家からの指摘事項の対応等
	② 維持管理計画書の作成	・植栽コンセプト、植栽説明シート、花カレンダー等 ・短期及び中長期の維持管理計画書の作成
維持管理	③ 維持管理への協力	・植栽コンセプト、植栽重点管理エリア等計画書の説明
1年後 検査	① 枯れ保障等	・検査への立ち合い、 ・指摘事項の対応等